富山まちなか病院指定訪問看護・指定介護予防訪問看護運営規程

(事業の目的)

第1条 富山まちなか病院（以下「事業所」という。）が行う指定訪問看護・指定介護予防訪問看護事業（以下「サービス」という。）の適正な運営を確保するために人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の看護師の従業者が、要介護・要支援状態にあり、主治医がサービスの必要を認めた高齢者に対し、適正なサービスを提供することを目的とする。

(運営方針)

第2条 事業所の看護師は、要介護者の心身の特性を踏まえて、全体的な日常生活動作の維持、回復を図るとともに、生活の質の確保を重視した在宅療養が継続できるように支援する。

2 サービスの実施に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとする。

(事業所の名称等)

第3条 サービスを行う事業所の名称及び所在地は、次のとおりとする。

- (1) 名称 富山まちなか病院
- (2) 所在地 富山県富山市鹿島町二丁目2番29号

(従業者の職種、員数及び職務内容)

第4条 事業所に勤務する職種、員数及び職務内容は次のとおりとする。

- (1) 管理者 看護師1名
管理者は、事業所の従業者の管理及び指定訪問看護の利用の申込みに係る調整、業務の実施状況の把握その他の管理を一元的に行う。
- (2) 看護職員 看護師5名（常勤兼務4名内1名は管理者と兼務、非常勤兼務1名）
看護師は、サービスの提供に当たる。

(訪問日及び訪問時間)

第5条 サービスの訪問日及び訪問時間は次のとおりとする。

- (1) 訪問日 月曜日から金曜日までとする。ただし、国民の祝日に関する法律に規定する休日及び12月29日から1月3日までを除く。
- (2) 訪問時間 午前9時から午後5時。
- (3) 電話等により、24時間常時連絡が可能な体制とする。

(サービスの内容)

第6条 サービスの内容は次のとおりとする。

- (1) 病状・障害の観察
- (2) 清拭・洗髪等による清潔の保持
- (3) 食事及び排泄等日常生活の世話
- (4) 褥瘡の予防・処置
- (5) リハビリテーション
- (6) ターミナルケア

- (7) 認知症患者の看護
- (8) 療養生活や介護方法の指導
- (9) カテーテル等の管理
- (10) その他医師の指示による医療処置

(利用料等)

第7条 サービスを提供した場合の利用料の額は、厚生労働大臣が定めた介護報酬告示上の額とし、サービスが法定代理受領サービスに該当するときは、介護報酬告示上の額に各利用者の介護保険負担割合証に記載された負担割合を乗じた額とする。

(通常のサービスの実施地域)

第8条 通常のサービスの実施地域は、富山市内全域とする。

(緊急時等における対応方法)

第9条 看護師は、サービスを実施中に、利用者の病状に急変、その他緊急事態が生じたときは、必要に応じて臨時応急の手当を行うとともに、速やかに主治医に連絡し、適切な処置を行うこととする。

2 看護師は、前項について、しかるべき処置をした場合は、速やかに管理者及び主治医に報告しなければならない。

(苦情処理)

第10条 管理者は、提供したサービスに関する利用者からの苦情に対して、迅速かつ適切に対応するため、解決に向けて速やかに調査を実施し、改善の措置を講じ、利用者及び家族に説明するものとする。

(事故発生時の対応)

第11条 管理者は、利用者に対するサービスの提供により事故が発生した場合には、速やかに市町村、利用者の家族、居宅介護支援事業者等に連絡を行うとともに、必要な措置を行う。

(虐待防止のための措置)

第12条 事業所は、利用者の人権の擁護、虐待の防止等のため、次の措置を講じるものとする。

- (1) 虐待の防止のための対策を検討する委員会を定期的開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図る。
- (2) 虐待の防止のための指針を整備する。
- (3) 従業者に対し、虐待の防止のための研修を定期的実施する。
- (4) 前3号に掲げる措置を適切に実施するための担当者を置く。

2 事業所は、サービス提供中に、当該事業所の従業者又は養護者(利用者の家族等高齢者を現に養護する者)により虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報するものとする。

(個人情報の保護)

第13条 従業者は、利用者の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」及び厚生労働省が策定した「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」を遵守し適切な取扱いに努める。

2 従業者が得た利用者の個人情報については、事業所でのサービスの提供以外の目的では原則的に

利用しないものとし、外部への情報提供については必要に応じて利用者又はその代理人の了解を得るものとする。

(その他運営についての留意事項)

- 第14条 本サービスにおける看護師の質的向上を図るための研修を年2回以上実施する。
- 2 従業者は業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持する。

附 則

この規程は、令和4年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和6年8月1日から施行する。